

## 食料資源理化学特論演習 (2単位)

担当者氏名 高野克己・内野昌孝・辻井良政・野口智弘・岡大貴

### ◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

食料資源理化学特論の講義受講の上に、実際により行動できる状態にするためのトレーニングを行う。他人に自らが学んだ実験などを指導し、その指導力を高め、また、食品に関する最新トピックを含む論文を選択、その概要を簡潔に説明することで、表現力を向上させる。さらに、グループディスカッションを通じ、表現力・理解力の向上、他人との協調性の向上をねらう。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

食品化学	食品流通科学	食品加工学	食品保蔵学
酵素化学	食品衛生学		

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	指導実習①	食品に関する実験手法を他人に伝授する	関連する本や資料を調査、熟読する
2	指導実習②	食品に関する実験手法を他人に伝授する	
3	指導実習③	食品に関する実験手法を他人に伝授する	
4	指導実習④	食品に関する実験手法を他人に伝授する	
5	論文紹介①	教員が指示したキーワードに関する英語論文の概要を周囲に紹介する	
6	論文紹介②	教員が指示したキーワードに関する英語論文の概要を周囲に紹介する	
7	論文紹介③	教員が指示したキーワードに関する英語論文の概要を周囲に紹介する	
8	論文紹介④	教員が指示したキーワードに関する英語論文の概要を周囲に紹介する	
9	グループディスカッション①	教員が指示したキーワードに関して議論を行う	
10	グループディスカッション②	教員が指示したキーワードに関する議論の結論をプレゼンする	
11	グループディスカッション③	教員が指示したキーワードに関して議論を行う	
12	グループディスカッション④	教員が指示したキーワードに関する議論の結論をプレゼンする	
13	グループディスカッション⑤	教員が指示したキーワードに関して議論を行う	
14	グループディスカッション⑥	教員が指示したキーワードに関する議論の結論をプレゼンする	
15	グループディスカッション⑦	ここまでのプレゼンテーションをまとめた総括的プレゼンを行う。	

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

- ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等  
書名／著者／発行所（発行年）

- 
- ◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）  
指導実習、論文紹介、グループディスカッションの状況で評価する

- 
- ◆オフィスアワー  
月～金 9：30-10：00

- 
- ◆その他受講上の注意事項
-